

発 言 通 告 書

発言者氏名	二見英一
発言の会議	令和2年11月27日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長

【件名及び発言の要旨】

Ⅰ デジタル・ガバメント推進における新たな取組について

(1) マイナンバーカードの普及について

ア 交付処理体制の見直しと強化による迅速な交付について

(2) 行政文書の押印廃止について

ア 本市で押印が必要な申請書類について

イ 同申請書類のうち国や県の法令等の規定で押印が義務づけられている申請書類及び市単独で押印廃止の見直しが可能な申請書類について

ウ 迅速に対応できるよう市内の意識を統一し準備を進める必要性について

エ 内部決裁書類の押印を廃止し、テレワークに対応できるよう電子決裁とペーパーレス化をさらに進める必要性について

(3) デジタル・ミニマム社会の必要性について

ア デジタル・ミニマム社会の概念を本市のデジタル・ガバメント推進に積極的に取り入れることについて

2 職員の表彰制度及び能力や人材の活用について

- (1) コロナ禍で奮闘した職員に対する市長の率直な思いについて
- (2) 職員表彰制度「YOKOSUKA Invention & Good Action アワード」における表彰基準の明瞭化及び被表彰者をホームページや広報よこすか等で公表することについて
- (3) 同表彰制度において、賞与または記念品を授与することについて
- (4) 職員が職務や地域で活躍していることに対する市長の率直な思いについて
- (5) 地域活性化に向けた職員の多彩な能力や人材を生かすための取組の必要性について